

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 多木化学(株) 本社工場

別紙 1

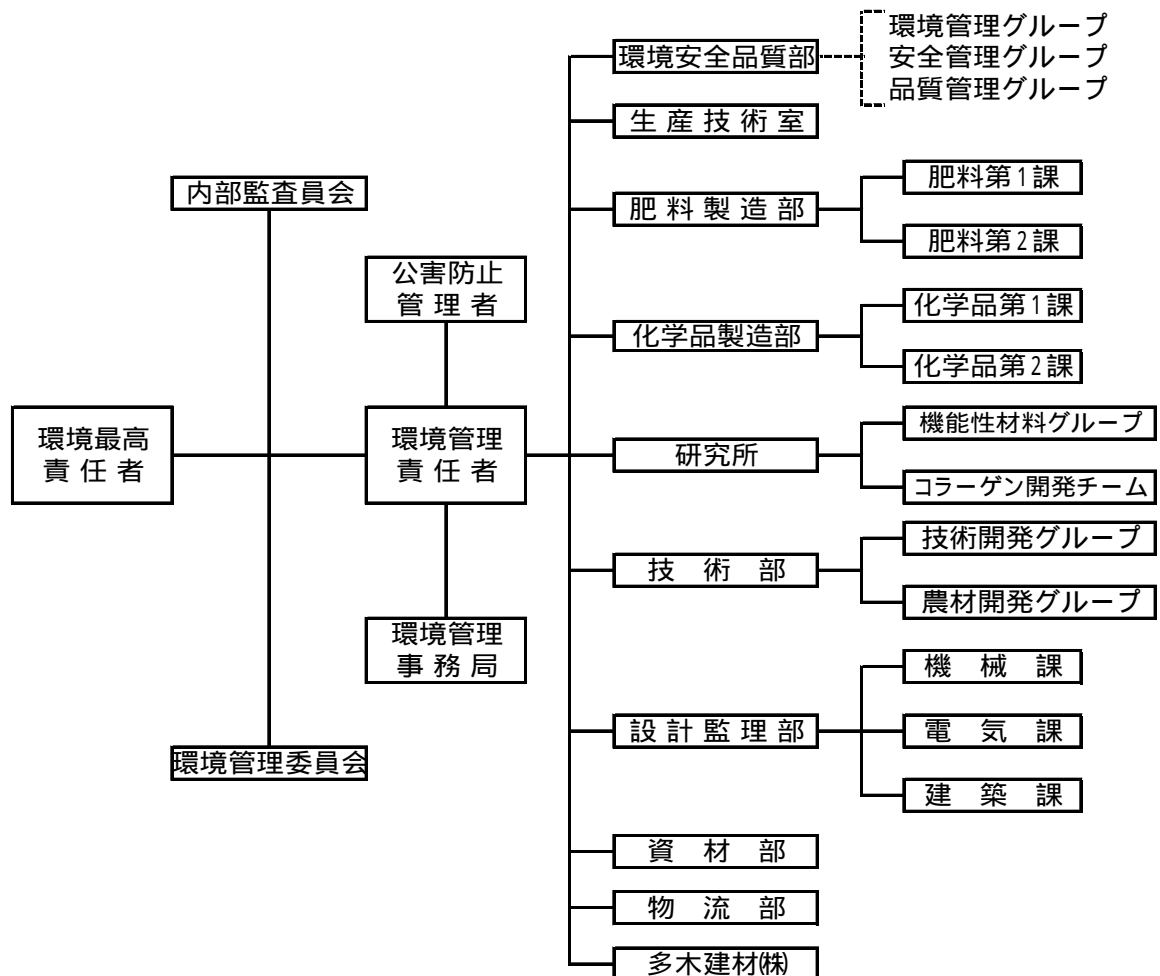
1 環境保全活動に関する方針等

1 - 1 環境保全活動に関する方針

1. 事業活動のあらゆる面で、環境影響の把握と環境負荷の低減を重視し、環境改善への取組を推進します。
2. 省エネルギー・省資源・廃棄物の削減およびその他の環境負荷低減のため、継続的な改善と汚染の予防に努めます。
3. 環境関連法律・規制・協定、同意するその他要求事項を順守します。
4. 環境目的・目標を定め、実施し、定期的な見直しを行います。
5. 廃棄物の処理・再生に努め、循環型社会の形成に貢献します。
6. 地域の環境保全に努め、地域社会との調和に努めます。
7. 全従業員が環境方針を理解し、環境に関する意識向上のため、環境に関する教育・啓蒙を行います。
8. この環境方針は求めに応じて社外に提供します。

公表の方法は、社内へは環境方針の複写物を作成し、全従業員に配布します。
社外より開示を求められた場合は、環境管理事務局が複写物を配布します。
また、弊社ホームページ上にも掲載し、一般に公表しています。

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制



別紙 2

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
環境マネジメントシステム	<p>(環境方針に基づくISO活動の推進)</p> <p>作業手順書の改訂、内部監査員の増員を図り、活動を進めた結果、21年8月の更新審査に合格した。</p>	<p>環境マネジメントシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境方針に基づくISO活動の推進
廃棄物削減	<p>(金属酸化物工場廃液排出量の削減)</p> <p>目標値 前年比50%削減</p> <p>濃縮設備の効率的運転、濃縮廃液の再利用化を進めた結果、外部排出量はゼロとなった。</p>	<p>廃棄物削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃プラスチック排出量の削減
設備保全	<p>(臭気・粉じんの建屋外への飛散防止)</p> <p>(設備の老朽化防止)</p> <p>臭気漏洩防止を図るため、肥料工場建屋の屋根および壁について、老朽化の激しい部分から順次張り替え等を行なった。</p>	<p>設備保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臭気・粉じんの建屋外への飛散防止 ・設備の老朽化防止
環境教育	<p>(工場全従業員への教育実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場の全社員を対象に環境基本教育を年1回(21年9月)実施 ・各部門ごとに手順書教育を実施した。 ・環境ニュースを発行し、環境意識の啓蒙を図った。 	<p>環境教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場全従業員への教育実施 <p>目標 1回/年以上</p>
社会貢献活動	<p>(工場周辺地区美化活動の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本社工場従業員による工場周辺清掃を年1回(21年10月)実施 ・工場駐車場及び工場敷地外側の清掃を定期実施。 	<p>社会貢献活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場周辺地区美化活動の実施 <p>目標 1回/年以上</p>
特定物質排出抑制	<p>(省エネ活動の推進)</p> <p>エネルギー原単位削減活動に取り組んだ。</p> <p>(省エネ設備の導入)</p> <p>省エネ型の排ガス脱臭炉を導入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイドリング・ストップの実施を継続。 	<p>特定物質排出抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ活動の推進 ・省エネ設備の導入